

全体コンセプト

- ・学校、地域、神社の緑がつながる学校
- ・ラーニングセンター（図書＋学習スペース）を中心に多様な学習を実現
- ・生徒それぞれに好きな場所、好きな居場所がある学校
- ・地域が学校に関わりやすい学校（地域連携が可能な学校）
- ・充実した運動ができる学校（大きな体育館 /145mトラック /50m直線走路）

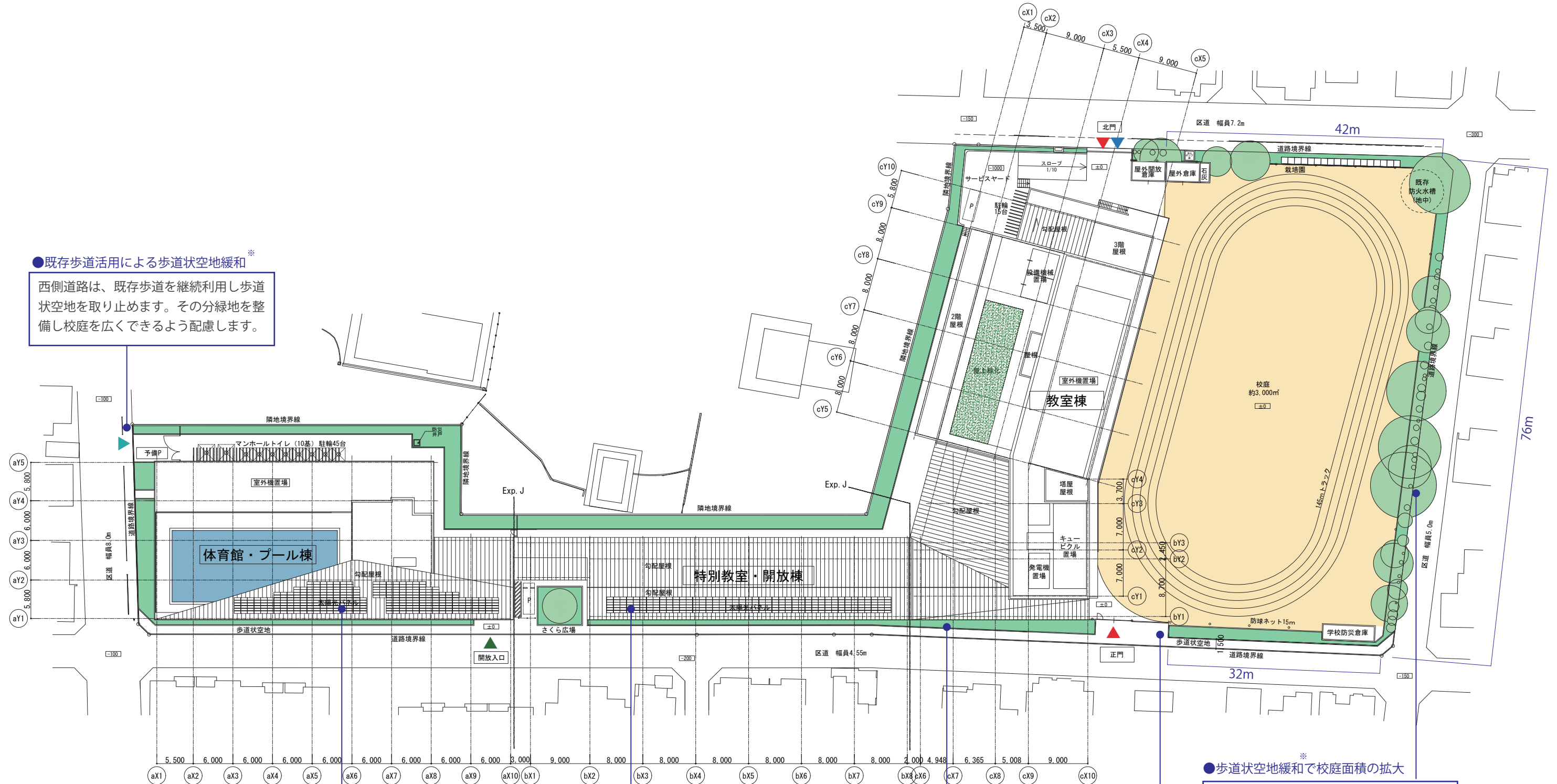
【配置】

- ・既存の神明中の配置と同じL型に校舎を配置
- ・校庭に終日日影を落とさない、明るく使いやすい校庭を実現する校舎配置
- ・校舎から神社の緑を感じられる神明らしい校舎配置

【平面】

- ・管理諸室を敷地の中央に配置し、校舎、校庭共の管理・監視しやすい配置
- ・階ごとに、1F 管理・地域、2F 特別教室、3,4F 普通教室を明快にゾーニング
- ・学年ごとのまとまりと、他学年エリアを通らなくても教室移動が可能な配置
- ・普通教室エリアを3.4Fにまとめ、将来的に特別教室を地域開放エリアにしやすい配置

本計画は検討段階のものであり、各種手続き・届出等により変更となる可能性があります。



●既存歩道活用による歩道状空地緩和

西側道路は、既存歩道を継続利用し歩道状空地を取り止めます。その分緑地を整備し校庭を広くできるように配慮します。

●歩道状空地緩和で校庭面積の拡大

東側道路は既存樹木を保存により、北側道路は既存歩道の継続利用によりそれぞれ歩道状空地を取り止め、合計約 275 m² 拡大。
(76m×2.2m+42m×2.2m+32m×0.5m)

●プール屋根の設置

プールの見学者等の熱中症対策に配慮し日陰をつくる屋根を設置。

●太陽光パネルの設置

環境に配慮し、南側の屋根に太陽光パネルを設置。

●安全性確保のための歩道状空地の整備

南側道路は、生徒の登下校と地域の生活道路としての安全性に配慮し幅 1.5m の歩道状空地を整備します。

●校庭に出入り可能な正門

祭事等の際の校庭利用や緊急車両の進入がしやすい計画。

※今回敷地形状・校庭面積・既存樹木・歩行者の安全性等を総合的に考慮した上で判断されたものです。今後の他校の整備などで可能かどうかは状況によります。

